

---

---

## 第3章 緑に関する町民意識調査

### 3-1 町民アンケート調査の概要

#### (1) 調査の目的

本調査は、緑の基本計画を策定するための資料として、町民が本町の緑について日頃感じていることや今後の緑の環境づくり等についての意見を幅広く捉え、計画に反映していくことを目的に実施しました。

#### (2) 調査対象及び方法

調査対象者は、平成21年4月時点において本町に住民票を有する18歳以上の町民を対象に、無作為に1,500人を抽出しました。

調査方法は、郵送による配布・回収を行いました。

#### (3) 調査実施期間

調査実施期間は、平成21年5月1日（金）から5月15日（金）までの15日間としました。

#### (4) 回収状況

全体で1,500票配布し、配達不能が5票、回収数が622票であり、有効回収率は41.6%となっています。

#### ■町民アンケート調査の回収状況

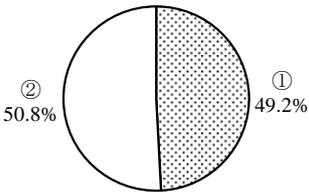
配布数	配達不能数	有効配布数	回収数	有効回収率
1,500票	5票	1,495票	622票	41.6%

### 3-2 調査結果

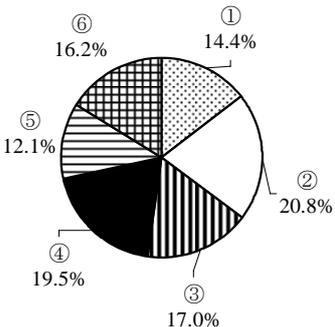
#### (1) 回答者の属性について

○性別【問 1 (1)】
・「男性」「女性」ほぼ半々となっています。
○年齢【問 1 (2)】
・高齢者(60歳以上)の占める割合が高く、約3割となっています。年代別では「30代」「40代」「50代」の占める割合が高く、それぞれ約2割となっています。
○職業【問 1 (3)】
・「会社員、会社役員」の占める割合が36.3%と最も高く、次いで「内職・パート・アルバイト(15.7%)」、「専業主婦・主婦(14.5%)」の順となっています。
○居住する行政区【問 1 (4)】
・「幸田」の占める割合が25.9%と最も高く、次いで「中央(18.2%)」、「荻谷(16.6%)」の順となっています。
○幸田町に住み始めてからの年数【問 1 (5)】
・「20年以上、又は生まれてからずっと」の占める割合が66.8%と最も多く、次いで「10~19年(15.0%)」となっています。

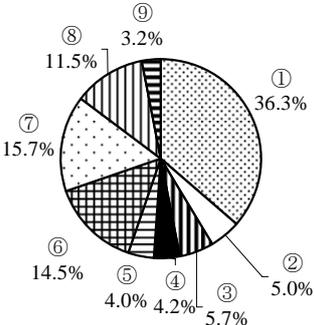
問1 (1) 性別			
①		男性	292
②		女性	301
計			593



問1 (2) 年齢			
①		29歳以下	87
②		30~39歳	126
③		40~49歳	103
④		50~59歳	118
⑤		60~64歳	73
⑥		65歳以上	98
計			605

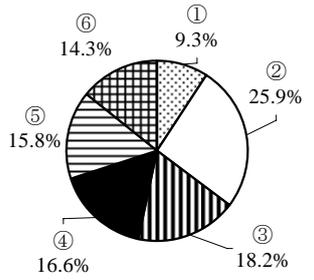


問1 (3) 職業			
①		会社員、会社役員	218
②		公務員、教職員	30
③		自営業（商業、工業関係）	34
④		自営業（農業関係）	25
⑤		学生	24
⑥		専業主婦・主夫	87
⑦		内職・パート・アルバイト	94
⑧		無職	69
⑨		その他	19
計			600

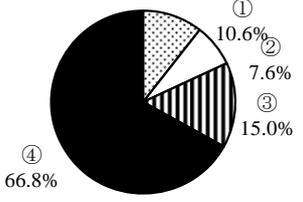


【その他】  
団体職員、僧侶、美容師、  
自営専従者、アパート経営等

問1 (4) お住まいの行政区			
①		坂崎（長嶺、久保田、坂崎）	56
②		幸田（大草、高力、鷺田、新田）	156
③		中央（岩堀、横落）	110
④		荻谷（荻、芦谷、幸田、桜坂）	100
⑤		深溝（里、市場、海谷、逆川）	95
⑥		豊坂（野場、永野、須美、六栗、上六栗、桐山）	86
計			603



問1 (5) 幸田町に住み始めてからの年数			
①		5年未満	64
②		5年～9年	46
③		10年～19年	91
④		20年以上、又は生まれてからずっと	405
計			606



(2) 緑の環境について

○本町は緑豊かなまちだと思うか【問 2】  
 ・回答者の約9割の人が、「幸田町は緑が豊かなまちだと思う」と回答しています。

○本町において心地よいと感じる緑【問 3】  
 ・「山林・雑木林」が57.1%と最も高く、次いで「田・畑・果樹園(52.6%)」「公園・広場(51.6%)」の順となっています。

○本町の緑の環境で一番好きな場所【問 4】  
 ・「幸田中央公園」が最も多く、次いで「幸田公園、さくら会館」、「ハピネス・ヒル・幸田」の順となっています。一方、これらの施設系の緑の環境の他に、「たんぼ」や「雑木林」、「河川」などの自然系の名称を挙げる人も多数います。

○居住地周辺の緑の量【問 5】  
 ・「多い」「やや多い」と回答した人が過半数を占めているのに対し、「やや少ない」「少ない」と回答した人は13.7%となっています。  
 ・地域別でみると、「坂崎」「深溝」「豊坂」では「多い」「やや多い」と回答した人が約8割を占めているのに対し、「幸田」「中央」「荻谷」では「普通」が約4割、「少ない」「やや少ない」が約2割となっています。

○住み始めた頃と比べた居住地周辺の緑の量【問 6】  
 ・「少なくなった」と感じている人が49.8%を占める一方、「変わらない」と感じている人も43.4%となっています。  
 ・地域別でみると、「坂崎」「荻谷」「豊坂」では「変わらない」が過半数を占めているのに対し、「幸田」「中央」「深溝」では「少なくなった」が過半数を占めています。

○緑の環境に特に期待する機能【問 7】  
 ・「環境保全の機能」が41.7%と最も高く、次いで「景観形成の機能(23.9%)」、「レクリエーションの機能(22.9%)」の順となっています。

問2 幸田町は緑が豊かなまちだと思いますか？（1つ選択）

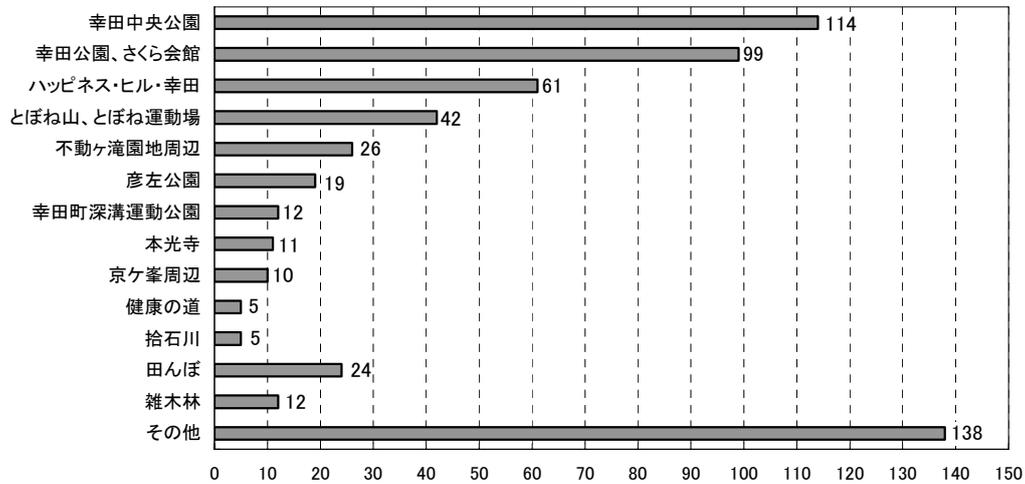
①	思う	556
②	思わない	37
③	わからない	26
計		619

問3 幸田町の緑の環境で「心地よい」と感じる場所はどこですか？（3つまで選択）

①	山林・雑木林	355	57.1%
②	川・池などの水辺	193	31.0%
③	公園・広場	321	51.6%
④	田・畑・果樹園	327	52.6%
⑤	社寺（鎮守の杜など）	128	20.6%
⑥	花壇や街路樹	89	14.3%
⑦	生垣・庭木	49	7.9%
⑧	その他	14	2.3%
計		1476	

※有効回答者数622に対する割合を示す

問4 幸田町の緑の環境であなたが一番好きな場所はどこですか？地名や施設の名称をご記入ください。

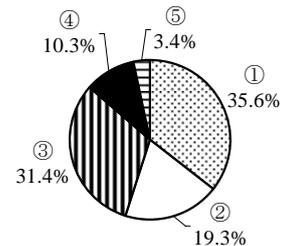


【その他】

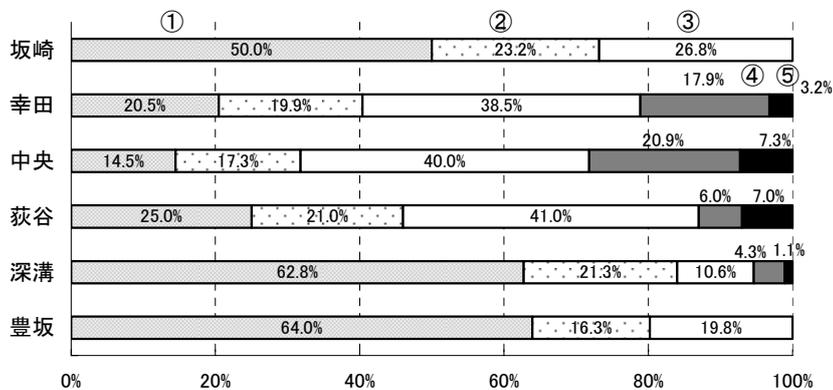
三ヶ根山、大草の山々、大井池、猿田彦神社、鷺田神社、尾浜川、逆川、広田川、農村公園、永野公園、沢渡公園 等

問5 あなたがお住まいの周辺の緑の量は多いと思いますか？（1つ選択）

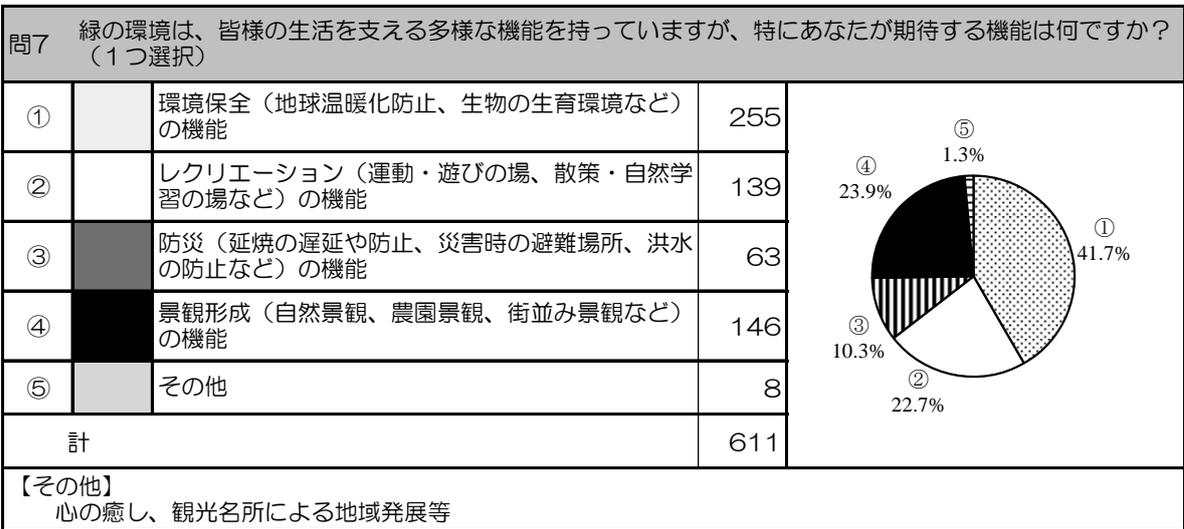
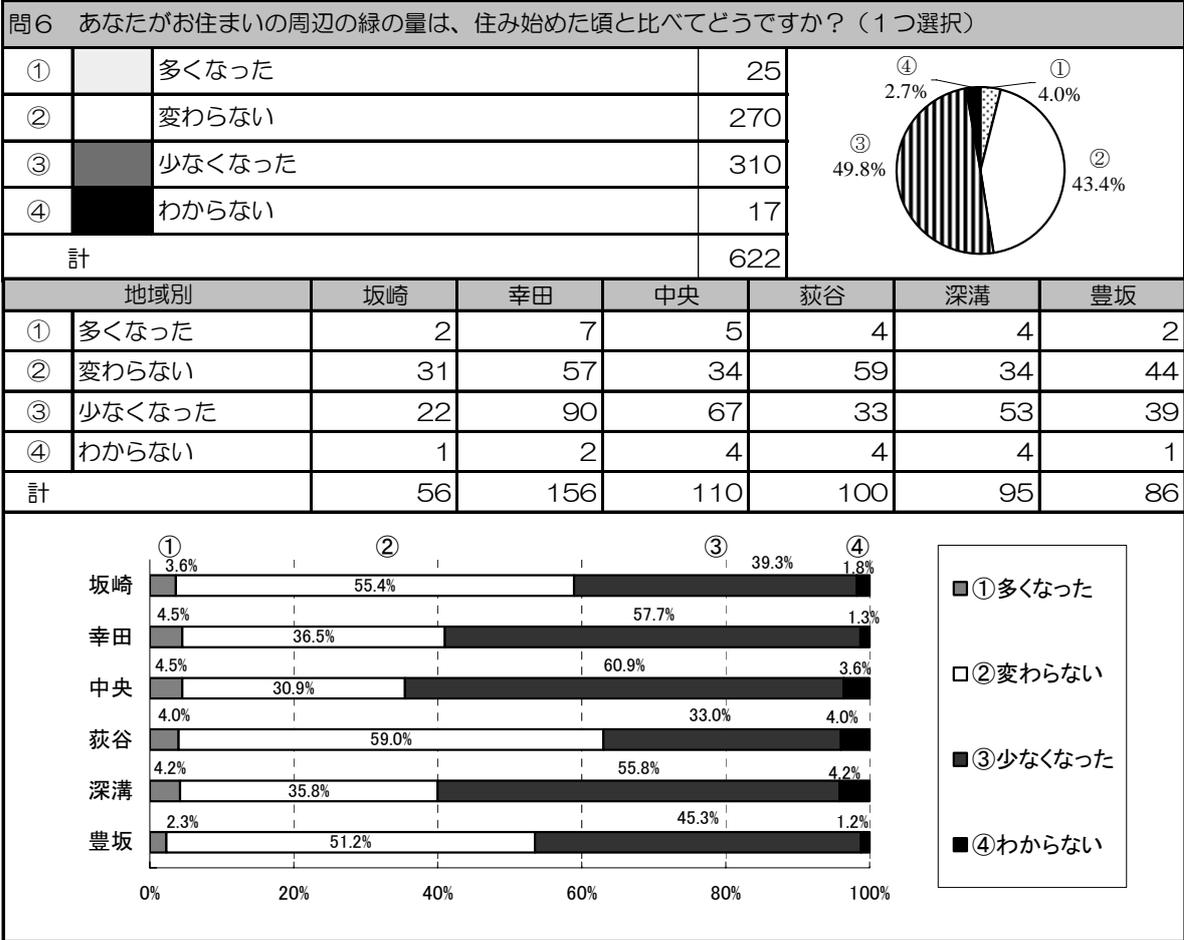
①	多い	221
②	やや多い	120
③	普通	195
④	やや少ない	64
⑤	少ない	21
計		621



地域別		坂崎	幸田	中央	荻谷	深溝	豊坂
①	多い	28	32	16	25	59	55
②	やや多い	13	31	19	21	20	14
③	普通	15	60	44	41	10	17
④	やや少ない	0	28	23	6	4	0
⑤	少ない	0	5	8	7	1	0
計		56	156	110	100	94	86



- ① 多い
- ② やや多い
- ③ 普通
- ④ やや少ない
- ⑤ 少ない



(3) 公園の利用について

○町内で最もよく利用する公園【問 8】

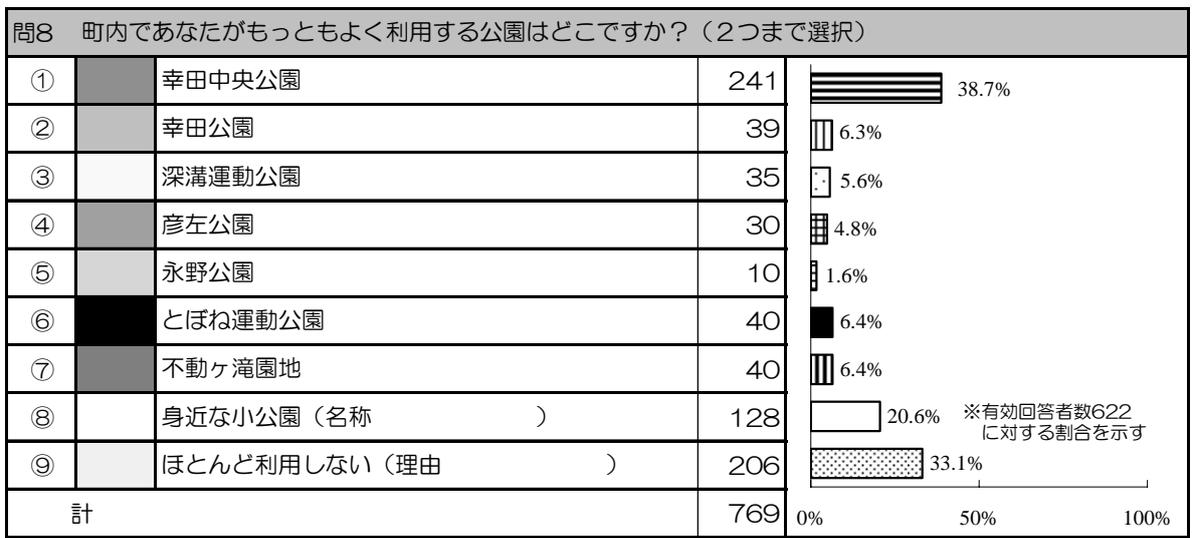
- ・「幸田中央公園」が 38.7%と最も高く、次いで「ほとんど利用しない (33.1%)」「身近な小公園 (20.6%)」の順となっています。
- ・「身近な小公園」の名称は、「街区公園」「住民広場」「ちびっ子広場」「農村公園」などが挙げられています。
- ・「ほとんど利用しない」理由は、「公園を利用する機会がない」「必要を感じない」「小さい子供がいない」「時間がない」「遠い」「利用したい公園がない」「近くに緑や空き地がある」等となっています。
- ・地域別でみると、「坂崎」は、「ほとんど利用しない」が 44.6%と最も高く、次いで「幸田中央公園」「彦左公園」(それぞれ 26.8%)となっています。
- ・「幸田」は、「ほとんど利用しない」と「幸田中央公園」がほぼ同率 (約 35%) で最も高く、次いで「身近な公園」となっています。
- ・「中央」は、「幸田中央公園」が 64.5%と最も高く、次いで「身近な小公園」と「ほとんど利用しない」がほぼ同率 (約 21%) となっています。
- ・「荻谷」は、「幸田中央公園」が 50.0%と最も高く、次いで「ほとんど利用しない (19.0%)」「不動ヶ滝園地 (16.0%)」「幸田公園 (15.0%)」の順となっています。
- ・「深溝」は、「ほとんど利用しない」が 41.1%と最も高く、次いで「身近な小公園 (27.4%)」「深溝運動公園 (23.2%)」の順となっています。
- ・「豊坂」は、「ほとんど利用しない」が 46.5%と最も高く、次いで「幸田中央公園 (33.7%)」「身近な小公園 (23.3%)」の順となっています。

○公園を利用する頻度【問 9】

- ・「ほとんど利用しない」が 36.4%と最も高く、次いで「年に数回程度利用する (30.2%)」「月に数回程度利用する (29.3%)」の順となっています。

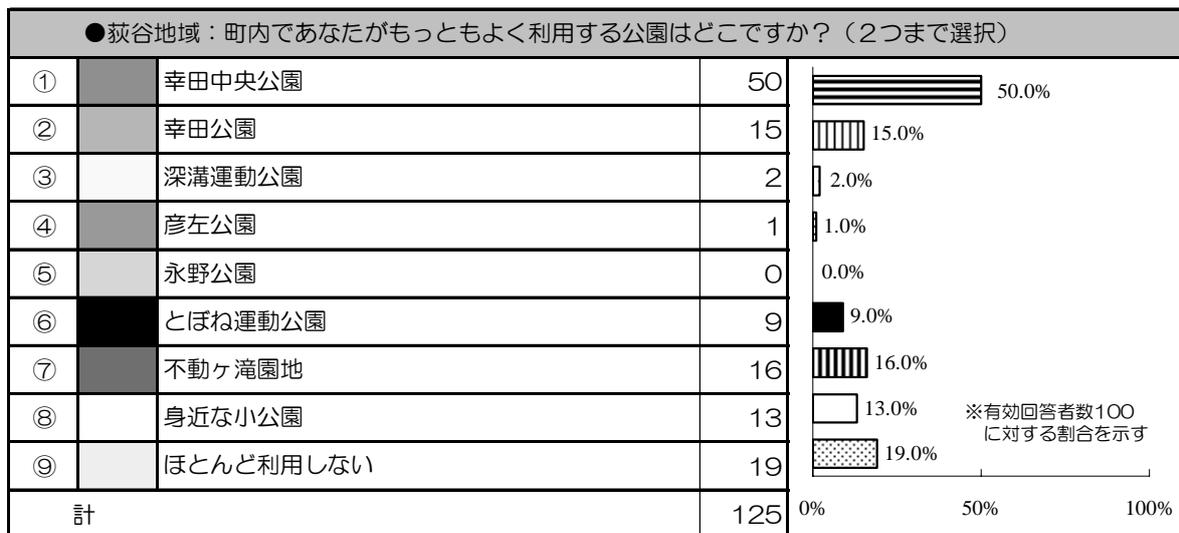
○よく利用している公園までの距離や施設の内容についての満足度【問 10】

- ・「公園までの距離」「公園の大きさ」「清掃や植木の管理」「緑や芝生などの多さ」については、「満足」「やや満足」と回答した人の割合が約半数を占めています。一方、「遊具などの施設」「駐車場のスペース」は、「やや不満」「不満」と回答した人の割合が約 3～4 割となっています。

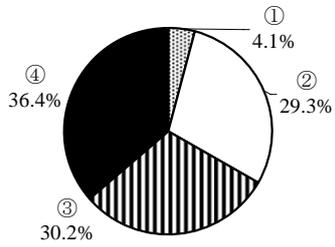


【各地域の状況（問8）】

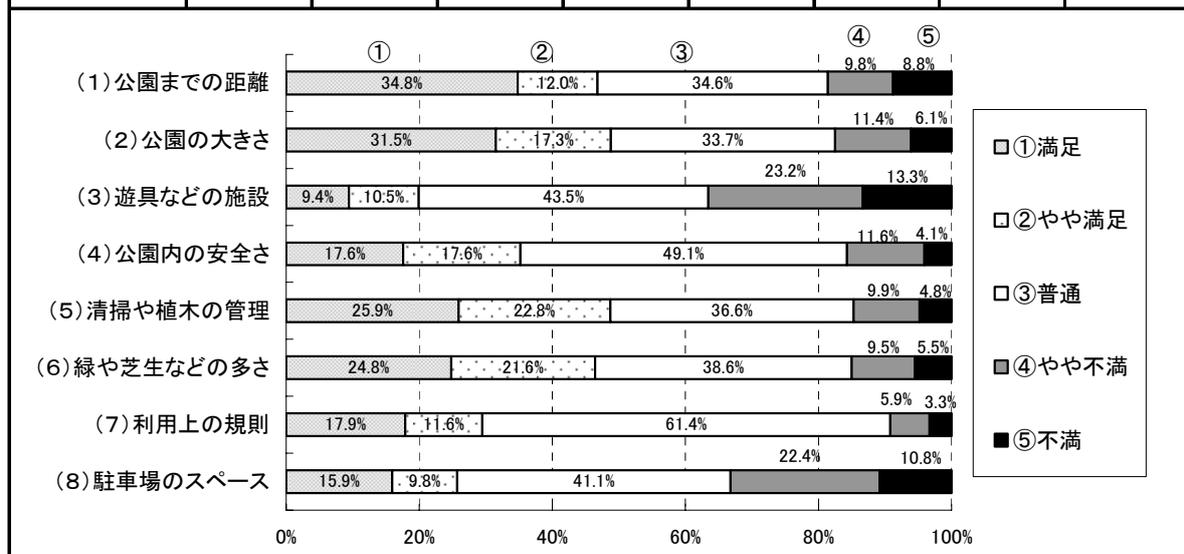




問9 あなたはどのくらいの頻度で公園を利用しますか？（1つ選択）		
①	ほぼ毎日利用する	25
②	月に数回程度利用する	177
③	年に数回程度利用する	183
④	ほとんど利用しない	220
計		605



問10 よく利用している公園までの距離や施設の内容について、あなたはどの程度満足していますか？ 下記の1～8について該当する番号をそれぞれ1つ選んでください									
		(1) 公園 までの 距離	(2) 公園 の 大き さ	(3) 遊 具 な ど の 施 設	(4) 公 園 内 の 安 全 さ	(5) 清 掃 や 植 木 の 管 理	(6) 緑 や 芝 生 な ど の 多 さ	(7) 利 用 上 の 規 則	(8) 駐 車 場 の ス ペ ー ス
①	満足	174	155	46	87	128	123	88	78
②	やや満足	60	85	51	87	113	107	57	48
③	普通	173	166	212	242	181	191	302	202
④	やや不満	49	56	113	57	49	47	29	110
⑤	不満	44	30	65	20	24	27	16	53
計		500	492	487	493	495	495	492	491



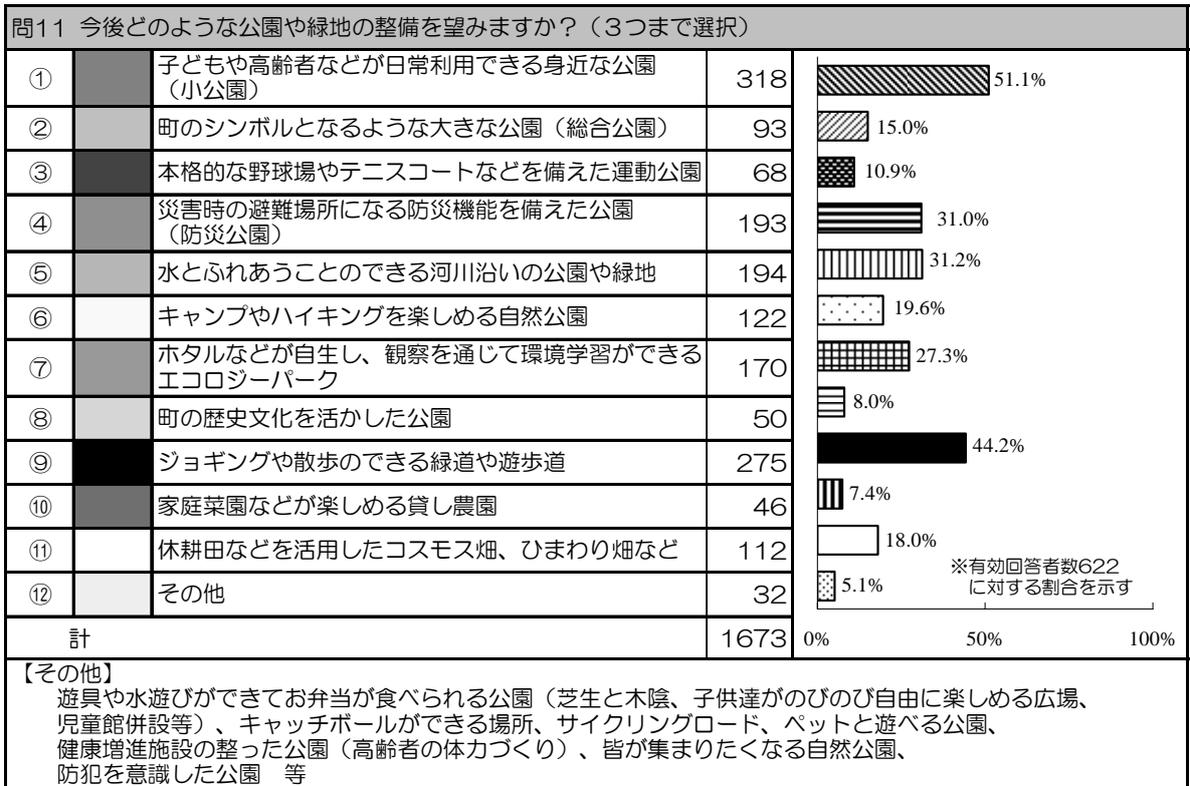
(4) 公園の整備について

○これからの公園や緑地の整備に望むこと【問 11】

- ・「子どもや高齢者などが日常利用できる身近な公園（小公園）」が 51.1%と最も高く、次いで「ジョギングや散歩のできる緑道や遊歩道（44.2%）」となっています。
- ・また、約 3 割の人が「災害時の避難場所になる防災機能を備えた公園」「水とふれあうことのできる河川沿いの公園や緑地」「ホテルなどが自生し、観察を通じて環境学習ができるエコロジーパーク」を望んでいます。

○日常的に利用する身近な小公園の整備について、特に重視すること【問 12】

- ・「休憩・会話のためのベンチや日陰のある場所」が 51.1%と最も高く、次いで「きれいで利用しやすいトイレ（43.1%）」となっています。
- ・また、約 3 割の人が「子どもが遊ぶための遊具の充実」「高齢者や障がい者などの利用に配慮した整備（バリアフリー化）」「樹木や芝生などの緑の充実」を望んでいます。
- ・年齢別でみると、「29 歳以下」「40～49 歳」は「きれいで利用しやすいトイレ」、「30～39 歳」は「子どもが遊ぶための遊具の充実」、「50 歳以上」は「休憩・会話のためのベンチや日陰のある場所」が、それぞれで最も高い割合を占めています。
- ・「65 歳以上」においては、「高齢者や障がい者などの利用に配慮した整備（バリアフリー化）」の占める割合が他の年代に比べて高くなっています。

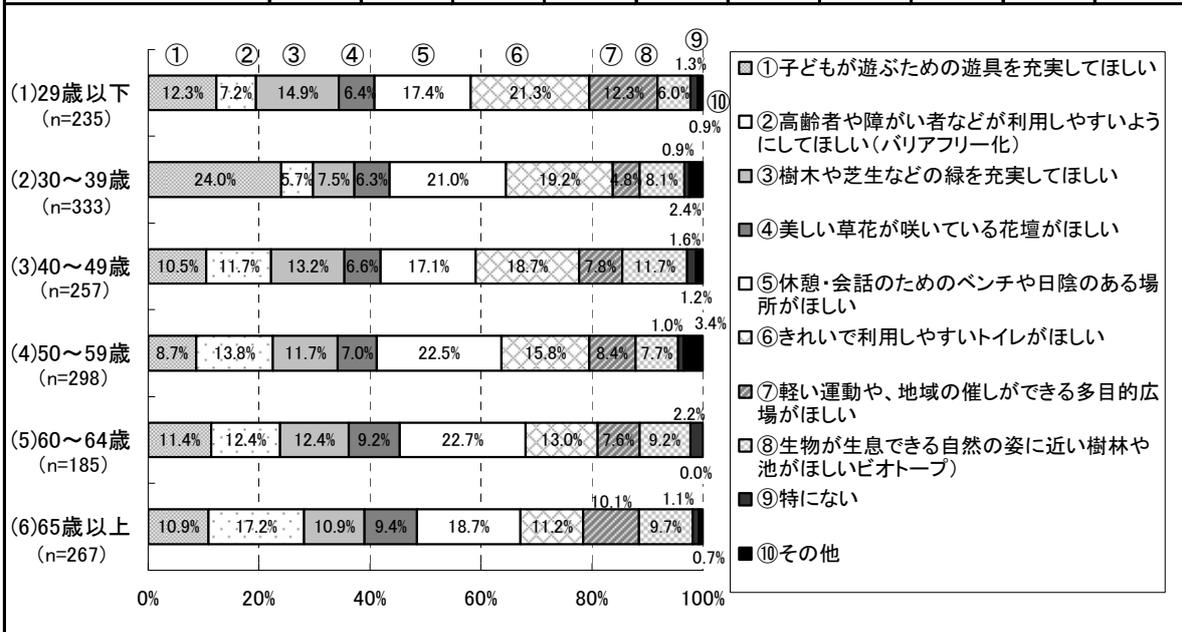


問12 日常的に利用する身近な小公園の整備について、特に重視することは何ですか？（3つまで選択）

①	子どもが遊ぶための遊具を充実してほしい	217	34.9%
②	高齢者や障がい者などが利用しやすいようにしてほしい（バリアフリー化）	185	29.7%
③	樹木や芝生などの緑を充実してほしい	182	29.3%
④	美しい草花が咲いている花壇がほしい	120	19.3%
⑤	休憩・会話のためのベンチや日陰のある場所がほしい	318	51.1%
⑥	きれいで利用しやすいトイレがほしい	268	43.1%
⑦	軽い運動や、地域の催しができる多目的広場がほしい	134	21.5%
⑧	生物が生息できる自然の姿に近い樹林や池がほしい（ビオトープ）	141	22.7%
⑨	特にない	21	3.4%
⑩	その他	25	4.0%
計		1611	0% 50% 100%

※有効回答者数622に対する割合を示す

●年齢別										
	① 子どもが遊ぶための遊具を充実してほしい	② 高齢者や障がい者などが利用しやすいようにしてほしい（バリアフリー化）	③ 樹木や芝生などの緑を充実してほしい	④ 美しい草花が咲いている花壇がほしい	⑤ 休憩・会話のためのベンチや日陰のある場所がほしい	⑥ きれいで利用しやすいトイレがほしい	⑦ 軽い運動や、地域の催しができる多目的広場がほしい	⑧ 生物が生息できる自然の姿に近い樹林や池がほしい（ビオトープ）	⑨ 特にない	⑩ その他
(1) 29歳以下	29	17	35	15	41	50	29	14	3	2
(2) 30～39歳	80	19	25	21	70	64	16	27	3	8
(3) 40～49歳	27	30	34	17	44	48	20	30	4	3
(4) 50～59歳	26	41	35	21	67	47	25	23	3	10
(5) 60～64歳	21	23	23	17	42	24	14	17	4	0
(6) 65歳以上	29	46	29	25	50	30	27	26	3	2
計	212	176	181	116	314	263	131	137	20	25



(5) 公園の維持管理について

○身近な小公園の維持・管理

- ・「町と地元（行政区など）が協力して管理すべき」が 50.1%と最も高く、次いで「公共的な施設なので町が管理すべき（34.3%）」となっています。
- ・一方、「地元が中心となって管理すべき」は 8.6%となっています。

問13 身近な小公園の維持・管理について、あなたの考えはどれに該当しますか？（1つ選択）		
①	公共的な施設なので町が管理すべき	208
②	町と地元（行政区など）が協力して管理すべき	304
③	愛着のもてる自分たちの施設として、地元が中心となって管理すべき	52
④	ボランティアを募って管理してもらうべき	38
⑤	その他	5
計		607

回答番号	割合
①	34.3%
②	50.1%
③	8.6%
④	6.3%
⑤	0.8%

【その他】  
 ・1と4の両方、民間委託、利用者が自ら整備（使用後のルールを徹底）等

(6) 緑の環境づくりのあり方について

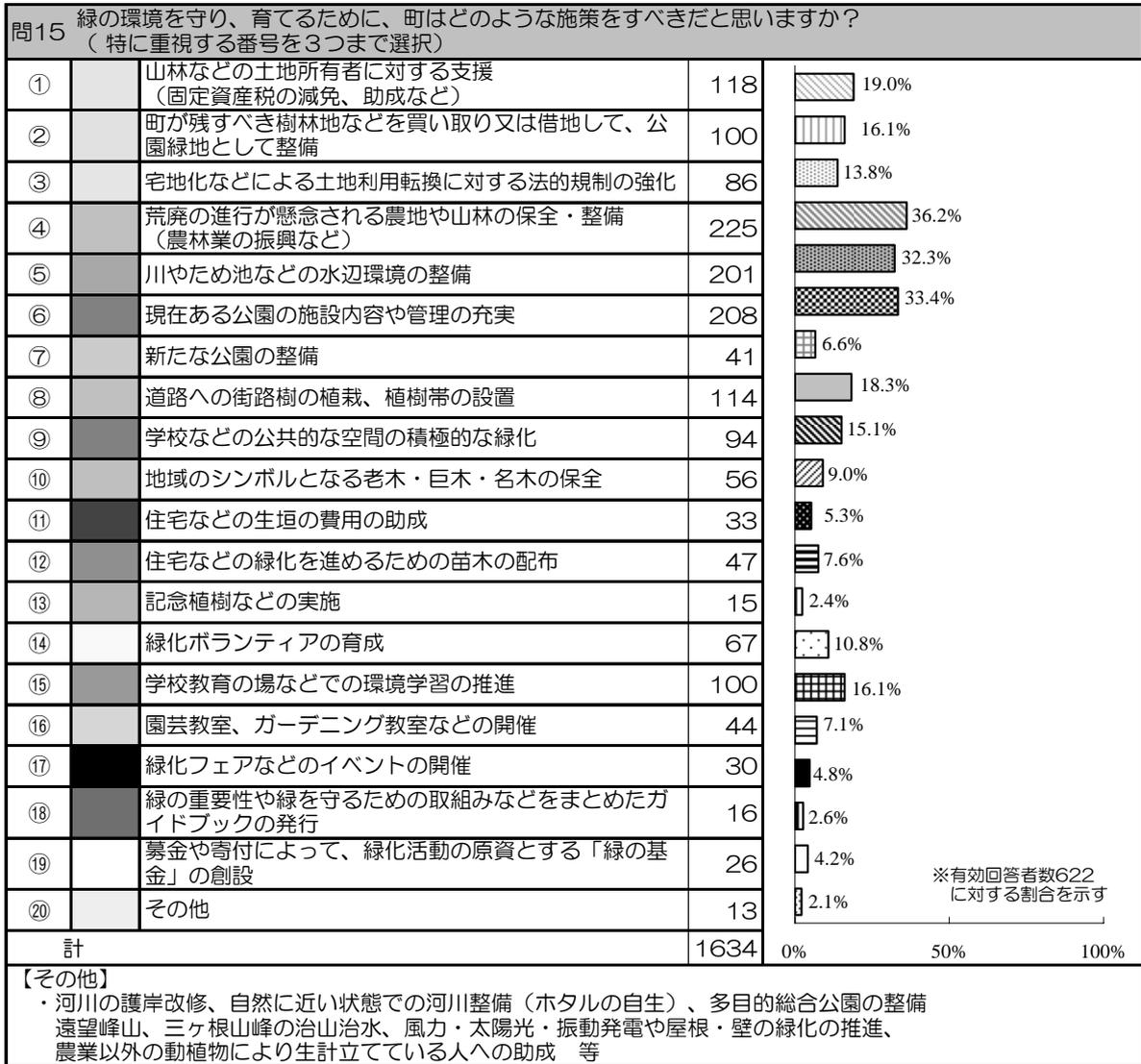
○今後の幸田町全体の緑をどうすべきか【問 14】

- ・「少なくとも現状を維持していくべき」が 66.1%と最も高く、次いで「積極的に緑を増やしていくべき (24.2%)」となっています。

○緑の環境を守り、育てるために、町がすべき施策【問 15】

- ・約 3～4 割の人が「荒廃の進行が懸念される農地や山林の保全・整備 (36.2%)」「現在ある公園の施設内容や管理の充実 (33.4%)」、「川やため池などの水辺環境の整備 (32.3%)」を挙げています。
- ・その他の上位の施策としては、「山林などの土地所有者に対する支援 (19.0%)」、「道路への街路樹の植栽、植樹帯の設置 (18.3%)」「樹林地などを買い取り又は借地して、公園緑地として整備 (16.1%)」「学校教育の場などでの環境学習の推進 (16.1%)」が挙げられます。

問14 今後、幸田町全体の緑について、どうしていくべきだと思いますか？ (1つ選択)			
①	積極的に緑を増やしていくべき	145	
②	少なくとも現状を維持していくべき	396	
③	特に保全する必要はなく成り行きにまかせればよい	15	
④	緑が減っても開発を優先させるべき	14	
⑤	わからない	9	
⑥	その他	20	
計		599	
<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然との共生を考えるべき、開発と保全の計画的整備、幸田町の特徴となるような緑の整備、放置竹林の整備、間伐して憩いの山の整備、街路樹を増やしてほしい</li> <li>・人工的に緑を増やす必要はない</li> </ul>			



【その他】

・河川の護岸改修、自然に近い状態での河川整備（ホタルの自生）、多目的総合公園の整備  
遠望峰山、三ヶ根山峰の治山治水、風力・太陽光・振動発電や屋根・壁の緑化の推進、  
農業以外の動植物により生計立てている人への助成 等

(7) 緑の環境づくりへの参加について

○緑を残したり、増やしたりする活動への関心【問 16】

・「とても関心がある」、「ある程度関心がある」と回答した人の割合が約 7 割を占めており、関心の高さが伺えます。

○緑を残したり、増やしたりする活動へのかかわり方【問 17】

・「地域の活動団体などに参加して積極的に活動したい (4.6%)」「積極的な活動はできないがイベント等があれば参加したい (48.5%)」「活動する機会や場所を要請されれば、できるだけ協力したい (36.0%)」と回答した人の割合が約 9 割を占めており、参加意向の高さが伺えます。

○幸田町の緑を増やすためにできること、やってもよいと思うこと【問 18】

・「自宅の窓辺や玄関先を花や鉢植えて飾る」が 58.0%と最も高く、次いで「自宅の塀を生垣にしたり、庭木を増やす (28.8%)」、「緑化基金などの募金に協力する (28.6%)」の順となっています。

問16 あなたは緑を残したり、増やしたりする活動に関心がありますか？（1つ選択）

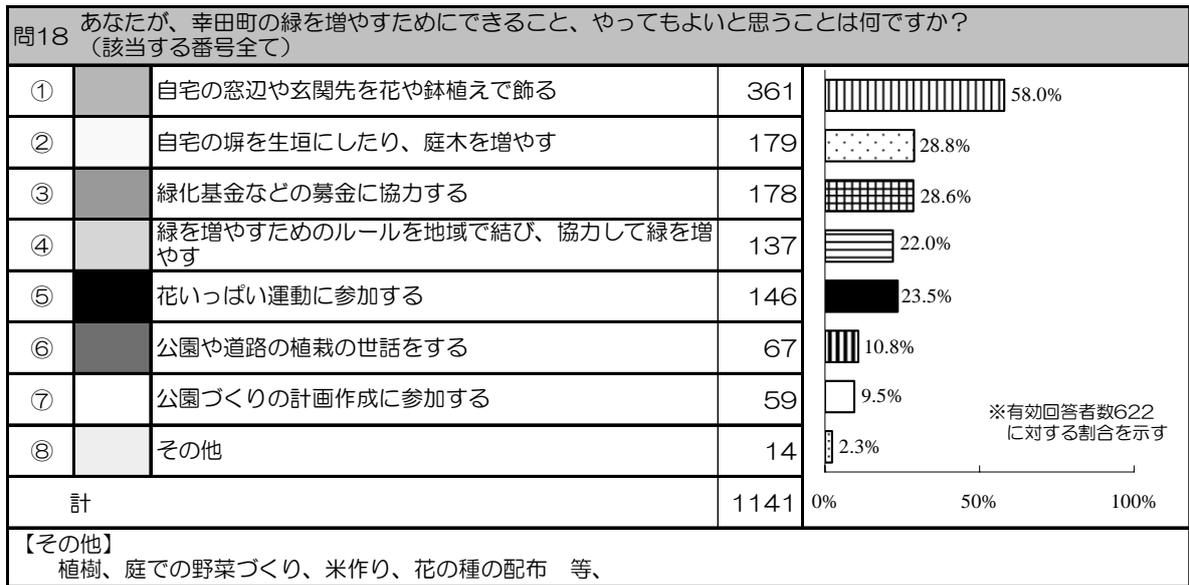
①	とても関心がある	90	
②	ある程度関心がある	335	
③	どちらともいえない	122	
④	あまり関心がない	49	
⑤	まったく関心がない	6	
計		602	

問17 問16で、1.～3.と答えた方にお聞きします（4.か5.と答えた方は問18にお進みください。）。あなたは緑を残したり、増やしたりする活動にどのようにかかわりたいと思いますか？（1つ選択）

①	地域の活動団体などに参加して積極的に活動したい	25	
②	活動する機会や場所を要請されれば、できるだけ協力したい	195	
③	積極的な活動はできないがイベント等があれば参加したい	263	
④	かかわりたいとは思わない	46	
⑤	その他	13	
計		542	

【その他】

- ・日時が合えば協力したい、定年退職後に協力したい、
- ・関心があるが休みがとれない、体が不自由で出来ない
- ・募金 等



## (8) 自由意見

- ・自由意見は記述が細かく分かれていますが、分類すると「今ある自然を守ってほしい」、「植樹等の緑化活動を推進してほしい」、「現在ある公園の施設内容や管理を充実してほしい」、「自然にふれあう機会があるとよい」、「サイクリングロードや遊歩道を作ってほしい」、「道路の維持管理をしっかりとってほしい」、「子供が遊べる公園や広場がほしい」等の意見が多く出されています。

